



2015年 ドリームごよみ 7月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2015年7月8日発行

第26回ドリームサロン (予告)

高次脳機能障害を知ろう 語ろう もっと身近に!

■日時 平成27年7月18日(土) 13時~16時30分

■会場 高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム
(京王線飛田給駅南口 徒歩1分)



第1部 講演会「高次脳機能障害のリハビリテーション」

講師:石川篤先生(東京慈恵会医科大学附属第三病院リハビリテーション科 作業療法士)

第2部 当事者と共に語り合おう!



2015年6月のご報告



富士見ふれあいのつどい 6月13日(土)

客席の方も歌に参加してくださいました【仁さん/職員】

今年の関東地方の梅雨入りは6月8日でしたが、当日は見事に晴れ、日差しが強く、気温は平年を約4℃上回り29℃を記録しました。販売や発表が屋内で本当に良かったです。

ドリームは今年もフルーツあんみつと物品を販売し、また舞台発表も行ないました。トレイニーとボランティアさんが協力し、あんみつは144食を完売しました。また物品も水鉄砲や10円のおもちゃセット、スカーフ及びハンカチ類がよく売れていました。

発表では『埴生の宿』と『花』の合唱に挑戦しましたが、歌声は今までより大きく聞こえました。また客席の方々が一緒に歌って下さり良いハーモニーが響いていました。(トレイニー20名、ボランティア12名、職員7名)



青梅一泊旅行 6月22(月)～23(火)

ここ数年、秋の行事として定着していた一泊研修旅行を、今年は6月に前倒しで行いました。調布市の「えんがわファン」より助成金をいただき、道中や入浴の見守りをお願いするボランティアさんの同行も得て、今回はバスを仕立ずに電車利用で、梅雨のさなかに青梅に出かけました。

初日は心配したハプニングもなく予定した時間通りに全員青梅駅に集合し、かんぼの宿に荷を置いて近くの釜の淵公園を散策。二日目は駅周辺の昭和レトロ館、赤塚不二夫記念館、澤ノ井酒蔵見学と楽しい時間を共有できたことは何よりでした。

また9月5日(土)に予定されている、調布ドリーム事業所設立5周年記念「ドリームサロン&コンサート」の会場、せんがわ劇場の舞台を飾る垂幕の制作に旅行参加者全員で取り組みました。

毎週木曜日のパソコン教室では、行先の青梅について調べたり、旅行のしおりを作ったりと準備を進めてきました。

(参加者:トレイニー20名、家族7名、ボランティア4名、職員6名)

初めての外泊旅行【ひろさん/トレイニー】

病で倒れてから初めての外泊旅行だった。

初日は旅館までワイワイと何が何だか分からない状況で行き、一杯飲んだところでやっと落ち着いた。

翌日は赤塚不二夫記念館に寄ったりレトロ記念館に寄ったりした後、澤乃井酒造の見学チームと合流して昼食をとりました。二日目は気もしっかりしていた。

全体として旅館にいる時間が少なく、他のトレイニーとの関わりが少なかったが、とても楽しかった。もっとああすれば良かった、こうすれば良かったと思ったりと、これはこれで良いと思わせる。



釜の淵公園散策



ペイント



レトロな青梅

旅行から戻ってきてビデオを見た感想

【トレイニーの感想】

- *同室だったおおまちさんやしんちゃんと話が出来て楽しかった(メルヘン)
- *利き酒が美味しかった。お土産の日本酒は家族と一緒に楽しんだよ(いがどん)
- *ビデオに映っているけれどおぼえていないなあ(えの)
- *お天気に恵まれて良かった(のぼ)
- *山の中で川のそばで涼しく、橋から見た眺めも良かったですね。昔、行ったところで懐かしかったです(くの)
- *来年は参加してお楽しみ会を盛り上げてみたい(ジョニー)
- *楽しそうだと思いました。これなら参加すればよかった(キーマン)
- *楽しそうだなあ～(だい)

【ご家族からの感想】

- *普段電車利用をしないので良いリハビリの機会になりました(あみ)
- *ゆっくり皆と話ができることが何と言っても一泊旅行のメリットだと思います。新しい人との出会いもあるし楽しめました(のぶ)





清流ガーデン澤乃井

えんがわファンドとは

自立した市民社会の創造に向けて、幅広い分野の市民活動などを応援する調布市独自の助成金プログラムです。この助成金は、ちょうふチャリティーウォーク参加費や市民・企業・団体からいただいた寄付金、共同募金配分金、入れ歯リサイクルによる益金等を原資としています。

安全委員会よりお知らせ

梅雨に入り寒暖の差が大きく体調管理が大変な時期です。トレイニーの皆さんが持ってくるお弁当はすぐに冷蔵庫に入れるようにして下さい。また道中小さな保冷剤をお弁当に乗せてくると安心です。これから暑さに向かいます。帽子を忘れずに、こまめな水分補給にも気を付けて、元気に過ごしましょう。



今月の料理 『麻婆豆腐』に挑戦しました！



【献立】

麻婆豆腐、きゅうりとキャベツの浅漬け、野菜たっぷりのワンタンスープ、杏仁豆腐



2015年5月25日より1か月間の動き

◆ご見学など◆ 6月12日:認知リハに、コーチであるたかやんと同じ大学院のAさん。16日:狛江市より当事者の方おひとりで。18日:かしのきひのより2名。7月5日の講演会の打ち合わせに。25日:じゅんさんのゲームの時間のお手伝いに、さいたま市より1名参加。

◆ご寄付など◆ 6月17日匿名ご希望の方よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

◆ご寄付よろしくお願ひします◆ ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077
月～金曜日 9時～12時、13時～16時（祝日・年末年始を除く）

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



7月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

※調布ドリームは日曜・月曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操			1 グッズメイク 体操 / 音楽	2 パソコン 外出MT	3 料理買物 卓球 (青少年交流館) / 書道	4 料理教室
5 かしのきひ の講演会	6	7 さんちゃんのSST 運営委員会	8 グッズメイク 体操 / 音楽	9 パソコン 料理MT	10 認知リハ 卓球	11 絵手紙 映画鑑賞「ラヂオの時間」
12	13	14 料理MT 会話のゲーム	15 編物教室 音楽 / 体操	16 パソコン 当事者会MT	17 サロンリハーサル 卓球	18 第26回 ドリームサロン
19	20	21 脳トレ ジェスチャー	22 グッズメイク 体操 / 音楽	23 パソコン ゲーム	24 新聞アート 卓球	25 絵を描こう 当事者会
26	27	28 ジャズピアノ カラオケ	29 料理MT 体操 / 音楽	30 外出 (都庁他)	31 料理買物 卓球	MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練

<就労継続 B 型>

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★「夢市」は火曜日から土曜日まで 10時～15時開店。 ただしプログラムの都合上、午後は閉店となる日があります。			1 DDクッキー製造 SST	2 DDクッキー製造 受注作業	3 施設外就労 卓球 / 書道	4 料理教室
5	6	7 販売品整備 運営委員会	8 DDクッキー製造 SST	9 DDクッキー製造 受注作業	10 施設外就労 卓球	11 絵手紙 / 販売品製作 映画鑑賞「ラヂオの時間」
12	13	14 料理MT 受注作業	15 外出 キッチンさかえ見学	16 DDクッキー製造 受注作業	17 施設外就労 / サロ ンリハーサル 卓球	18 第26回 ドリームサロン
19	20	21 販売品整備 受注作業	22 DDクッキー製造 SST	23 DDクッキー製造 受注作業	24 施設外就労 卓球	25 絵 / 販売品製作 当事者会
26	27	28 販売品整備 カラオケ	29 DDクッキー製造 / 料理MT SST	30 DDクッキー製造 受注作業	31 施設外就労 卓球	

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。 昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム(定員10名)：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、料理、カラオケ、ジャズピアノ&映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *就労継続B型プログラム(定員10名)：『夢市』(犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売)、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、施設外就労、映画上映、レクリエーション(卓球、カラオケ、ゲーム)、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員：施設長1名、サービス管理責任者1名 <生活訓練>生活支援員3名(常勤1名・非常勤2名)
<就労継続支援B型>生活支援員2名(常勤1名・非常勤1名)、職業指導員1名
- *専門資格：作業療法士1名、言語聴覚士1名、社会福祉士1名、精神保健福祉士1名
- *リハビリ講師：(卓球、編物、認知リハ、絵手紙、ゲーム、パソコン、絵を描こう、ジャズピアノ、体操)
- *ボランティア：家族ボランティア・一般ボランティアが、夢市・編物・卓球で活躍中です。
- *ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 故郷の岡山では白桃のシーズンです。けど、今年は雨が多いのでどうかな…。桃に限らず農作物の出来は天候に左右されます。美味しいほうがいいけれど、農家さんが一生懸命作ったものなので文句を言わずいただきます(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています